

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
44001	X-31-B-2-440019				×	×	×
授業科目	担当教員						
流通論	佐々木 桐子	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門	選択	2年

授業目的

生産から消費までをつなぐ「流通」について、構造や機能について体系的に学習します。

また、流通の現状およびそれを取り巻くさまざまな問題を取り上げながら、理解を深めることを目指します。

【関連するディプロマポリシー】

- ・健全な社会生活を営むための常識持ち、他者と協力して問題解決にあたることができること。
- ・情報や情報システムの利活用方法を修得し、仕事や生活に活用できること。

各回毎の授業内容

第1回

【授】流通とは

【前・後】【必要な時間：3時間】講義ノートを利活用しながら主に重要語句の確認をおこなう。

第2回

【授】流通構造とその変化①

【前・後】【必要な時間：3時間】講義ノートを利活用しながら主に重要語句の確認をおこなう。

第3回

【授】流通構造とその変化②

【前・後】【必要な時間：3時間】講義ノートを利活用しながら主に重要語句の確認をおこなう。

第4回

【授】流通の機能と役割①

【前・後】【必要な時間：3時間】講義ノートを利活用しながら主に重要語句の確認をおこなう。

第5回

【授】流通の機能と役割②

【前・後】【必要な時間：3時間】講義ノートを利活用しながら主に重要語句の確認をおこなう。

第6回

【授】流通の分化と統合

【前・後】【必要な時間：3時間】講義ノートを利活用しながら主に重要語句の確認をおこなう。

第7回

【授】ロジスティクス①

【前・後】【必要な時間：3時間】重要語句の確認、特に、物流、ロジスティクスについて説明できるようにする。

第8回

【授】ロジスティクス②

【前・後】【必要な時間：3時間】重要語句の確認、特に、ロジスティクスの変遷について説明できるようにする。

第9回

【授】震災とロジスティクス①

【前・後】【必要な時間：3時間】リケン柏崎工場（新潟中越沖地震）について説明できるようにする。

第10回

【授】震災とロジスティクス②

【前・後】【必要な時間：3時間】ルネサス那珂工場（東日本大震災）について説明できるようにする。

第11回

【授】需要予測

【前・後】【必要な時間：3時間】予測方法を習得する。

第12回

【授】在庫管理①

【前・後】【必要な時間：3時間】在庫管理方法を習得する。

第13回

【授】在庫管理②

【前・後】【必要な時間：3時間】在庫管理方法を習得する。

第14回

【授】総括・ふりかえり

【前・後】【必要な時間：3時間】講義ノートを利活用しながら、授業全体の流れを理解する。

第15回

【授】質問とその回答

【前・後】【必要な時間：16時間】定期試験対策

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							40
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

＜小テストのフィードバック＞

小テストは、次の授業にて解説をします。また、全体的な傾向や優秀な回答の紹介します。

教科書参考書

教科書：『流通論 講義ノート』（初回の授業で配付）を使用します。

受講に当たっての留意事項

学習到達目標

- ・流通構造と機能に関する基本的な知識を習得し、的確に表現することができる。
(小テスト：15%、定期試験：20%)
- ・物流やロジスティクスに関する基本的な知識を習得し、取り巻く環境や問題に関して説明することができる。
(小テスト：15%、定期試験：20%)
- ・生産から消費に至るまでの様々な予測・管理手法を習得し、意思決定に有用な情報を分析することができる。
(小テスト：10%、定期試験：20%)

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習